

# 第 25 回全国消防操法大会激励交流会開催



～長野で競う、明日はがんばろう！～

公益財団法人 日本消防協会

平成 28 年 10 月 13 日（木）、第 25 回全国消防操法大会激励交流会を長野県長野市若里ビッグハット多目的スポーツアリーナで開催しました。激励交流会は全国消防操法大会に出場する選手を激励し、出場選手をはじめ消防関係者の交流を図るとともに、消防応援団及び応援ゲストの方々にご協力を頂き、士気を高揚することを目的に開催したものです。交流会には出場選手、青木消防庁長官をはじめとした来賓の方々、消防応援団及び応援ゲストの皆さん、消防関係者など約 900 名が参加し、意見交換等交流を深めました。

歓迎アトラクションでは長野市千曲川の南にたたずむ真田十万石の城下町「松代」、その歴史の町に伝わる郷土芸能として、真田家より今日まで受け継がれている真田勝鬨太鼓を披露、次に翌日の大会会場オリンピックスタジアムのある、篠ノ井地区に 100 年伝わる篠ノ井大獅子の演舞後に開会となり、主催者の秋本日本消防協会会長、開催地代表の阿部長野県知事、来賓の青木消防庁長官、高橋全国消防長会会長にあいさつを頂きました。続いて、消防応援団・応援ゲスト紹介及び激励メッセージでは、水前寺清子さん、菅原文子さん、マリ・クリスティーンさん、平野啓子さん、蝶野正洋さん、岡崎朋美さん、荻原健司さん、荻原次晴さんから激励メッセージを頂き、国会議員、県議会議員の来賓紹介を行い、消防応援団・応援ゲストによる記念品贈呈、出場選手代表による決意表明、消防応援団の皆さんとのフォトセッションが行われました。

加藤長野市長の乾杯後、消防応援団の皆さんとの写真撮影や交流など会場内は大いに盛りあがりました。その後、激励アトラクションとして、翌日の大会での皆様の健闘を祝して、諏訪大社御柱木遣り、高橋長野県消防協会会長の閉会のことばで激励交流会は盛会のうちに終了となりました。

今回の激励交流会では、平成 22 年度に愛知県蒲郡市で開催した依頼、6 年ぶりに長野県での地方開催となりました。国民の皆さんの安心、安全を守るため、消防団を中核とした地域防災力の強化がさらに必要であり消防団の役割は益々重要になっています。

## ● あいさつ



秋本会長



青木消防庁長官



阿部長野県知事



高橋全国消防長会会長

●消防応援団・応援ゲストの皆さん



水前寺清子さん



マリ・クリスティーヌさん



菅原文子さん



平野啓子さん



蝶野正洋さん



岡崎朋美さん



荻原健司さん



荻原次晴さん

●フォトセッション





● 記念品贈呈



● 乾杯

● 長野県郷土芸能とアルクマ



加藤長野市長



アルクマ



真田勝関太鼓



諏訪大社御柱木遣り



篠ノ井大獅子

● 歓談風景



● 閉会のことば  
高橋長野県  
消防協会会長





●消防応援団・応援ゲスト



●選手代表決意表明



小型ポンプの部  
岡山県代表 和気町消防団  
我澤和弘選手

ポンプ車の部  
長崎県代表 大村市消防団  
松尾政治選手